

2021年度東京外国語大学大学院総合国際学研究科博士前期課程秋季募集
入学試験実施に係る特別措置について

国立大学法人 東京外国語大学
学務部入試課 入学試験係

COVID-19の影響による上陸拒否対象国が依然として多い現状に鑑み、2021年度本学大学院総合国際学研究科博士前期課程秋季募集の筆答試験・口述試験において、以下の特別措置を行います。

筆答試験に係る特別措置

- ・インターネットを使用したビデオ通話システムで実施します。
- ・試験時間を以下のとおり変更いたします。（〔 〕内は変更前）

【世界言語社会専攻】

＜言語文化コース＞

専門科目・・・60分[120分]

言語科目・・・30分[60分]（社会人選抜出願者は免除）

＜国際社会コース＞

専門科目・・・60分[120分]

（社会人選抜出願者は、第1問のみ30分[60分]で実施する。）

【国際日本専攻】

＜国際日本コース＞

専門科目・・・60分[120分]

試験開始時刻・実施方法は、出願期間終了後にメール等で通知します。出願予定者は、9月26日（土）には当試験以外の予定を入れられないよう、お願い申し上げます。

口述試験に係る特別措置

- ・インターネットを使用したビデオ通話システムで実施します。
- なお、使用システムはZoomを予定しています。

共通の特別措置および注意事項

- ・今回の特別措置により、本学にお越しいただく必要はありません。ご自宅等の個室で受験していただきます。試験中は受験者以外がその部屋に入らないよう、環境を整えてください。
- ・PDFファイルが確認できるPC・Webカメラ・マイクをご用意のうえZoomをインストールし、Webカメラ・マイクを使用できるように設定してください。
- ・コースごとに、9月14日（月）～18日（金）のいずれか1日を使用し、Zoomの試行接続を行います。出願期間終了後にメールでお知らせしますので、迷惑メールフォルダも含め、メールチェックは怠らないようお願いいたします。（「@tufs.ac.jp」からのメールはすべて受取る設定にしてください。設定方法は本学ではなく、ご使用のメールサービス会社にお問い合わせください。）

{本件問い合わせ先}

Tel : 042-330-5179

(入試課入学試験係)

問い合わせフォームは[こちら](#)

※公平性を保つため、公表内容以上のことはお答えできません。

